



みずほ

スポーツ協会だより

特定非営利活動法人
発行 瑞穂町スポーツ協会

〒190-1211

東京都西多摩郡瑞穂町石畑1989

瑞穂中央体育館内

TEL: (042) 557-7098

FAX: (042) 557-6091

E-mail: mizuhotaikyo@bz03.plala.or.jp

発行責任者 牧野 壽義

第49回瑞穂町駅伝競走大会

令和7年1月19日（日）第49回瑞穂町駅伝競走大会を開催しました。

当日はスターターとして城西大学経営学部准教授の平塚潤氏をお迎えし、開会式では選手たちに温かい励ましの言葉を頂いた後、スタートの号砲を鳴らして頂きました。今年も「町内会」「一般の部」「いづれにも該当しないその他の地域の方」により編成された「近郊の部」の3部門に参加を頂き、例年通りの賑わいとなりました。

町内会の部・16チーム、一般の部・35チーム、近郊の部・19チーム（棄権3チーム）合計67チームが、午前10時、昨年とは打って変わって晴れ渡る空の下、一斉にスタート。各区間で白熱したレースが繰り広げられました。栄えある優勝チームは左記の通りです。

町内会の部 優勝 松原ホークス

一般の部 優勝 IHI瑞穂陸上競技部

近郊の部 優勝 野崎生花店

栄冠に輝いたチーム、惜しくも優勝を逃したチームも、ゴール後には晴れやかな笑顔があふれ、感動の一日となりました。

選手の安全確保にご協力頂いた、交通安全推進協議会・町内会及びスポーツ協会各連盟の役員の皆様のおかげ添えにより、大会は大きな事故もなく無事終えることができました。すべての関係者の皆様に感謝申し上げます。



好成績めざして虎視眈々



青空の元、一斉スタート



町内会の部優勝 松原ホークス



一般の部優勝 IHI瑞穂陸上競技部A



近郊の部優勝 株式会社野崎生花店

会長挨拶

瑞穂町スポーツ協会

会長 牧野 壽義



新年度より「瑞穂町スポーツ協会」と名称を変更しました。西多摩地域の4市3町1村でも同様に「スポーツ協会」と

して活動しており、「体育」という慣れ親しんだ言葉が消えつつあり時代の流れを感じます。

さて、少子高齢化や人口減少が進む中で、「スポーツ人口をどのように増やすか」は私たちにとって大きな課題です。そのためには、きっかけとなるイベントを開催し、継続的に関わる環境づくり、そしてスポーツの魅力を伝える取り組みが欠かせません。スポーツを通じて生まれるコミュニケーションや仲間とのつながり、感動や達成感は、人生に大きな潤いを与えてくれるものです。

勝敗だけにこだわらず、技術を習得し、それをルールの中で競う楽しさを伝えるということ。それがスポーツの価値を高めていくと考えます。競技を通じて新たな出会いや交流が、世代を超えた絆となっていくことも魅力の一つです。

ジュニアの育成については、競技力向上だけでなく、成長期の心身の発達を重視しています。スポーツ活動を通して育まれる力は、将来の学校生活や社会生活においても、確かな支えとなるはずです。

最後に、皆様の日頃よりの当協会へのご理解、ご支援に感謝申し上げます。今後も町行政と連携しながらスポーツ振興に努めてまいりますので引き続きのご協力をお願い申し上げます。

第52回瑞穂町総合スポーツ大会開会式



町長挨拶



各競技選手団

令和7年9月6日（土）午後7時より第52回瑞穂町総合スポーツ大会開会式をスカイホール・小ホールで開催しました。

開会式は大会副実行委員長である神山スポーツ協会副会長の開式通告により始まり、大会会長・副会長・実行委員長等の紹介に続き、競技を主管する19団体が紹介されました。

本大会は令和7年8月の水泳競技が暑さ指数危険アラートの予測により、中止になったものの、その他は令和8年2月の柔道競技まで町内各スポーツ施設を会場に6ヶ月間、19競技・約127種目にわたり、約2,500名が参加して競われます。

大会副会長の小川町議会議長の開会宣言のあと、国歌・町歌を斉唱し、優勝杯返還は、全競技種目を代表し、バレーボール連盟の雨宮さおり選手が務めました。その後、大会会長の山崎瑞穂町長が「今月は世界陸上、11月にデフリンピックが東京で開催されます。本大会でも、選手のみならず応援する方々も健康増進、親睦、絆を深め、盛会となる事を祈念します」と挨拶しました。さらに大会実行委員長の牧野スポーツ協会会長が「先の市町村総合スポーツ大会において、グラウンドゴルフ2位、男子ソフトボール3位と好成績を収めました。残暑厳しい中ですが、体調に留意され、今大会でもご健闘をお願いします」と述べました。

選手宣誓は剣道連盟の吉野妃那子選手が「スポーツマンシップに則り、正々堂々と競技に臨む事を誓います」と力強く宣言。最後に、大会副会長の大井教育長の閉式通告をもって、厳かに開会式を終了しました。

各連盟さんに暑さ対策用品が貸出可能です

ワンタッチテント
簡単に日陰を作成

クールベスト

暑さ指数（WBGT）測定器
監督、審判等が身に着けて
警報音で判断できるウォータージョグ
冷たい飲み物で一息！クーラーボックス
緊急時の氷の保管にも熱中応急キット
保冷剤6個 チタン三角巾等

「来年の事をいうと鬼が笑う」と言いますが、笑ってられないのが近頃の暑さです。この『スポーツ協会だより』が皆さんのお手元に届く頃には、少しは落ち着いているかもしれませんが、来年も厳しい酷暑がやって来ることでしょう。

昨年、東京都の「暑さ対策補助事業」の支援を受け、左記の用品を整備しました。貸出しは加盟団体に限られますが、積極的に活用いただき、少しでも快適・安全にスポーツを楽しんでいただければと思います。これを機に、まだ未加入の方も競技団体に参加して腕を磨いてみてはいかがでしょうか。



救急救命・AED講習会開催

令和7年7月19日（土）スポーツ協会主催により救命講習会を開催しました。講習は、福生消防署瑞穂町分署および瑞穂町消防団のご協力の下、東京防災救急協会のご指導により行われました。

119番通報から救急車が到着するまでの平均、10分間、その間に命を救えるかどうかは、現場に居合わせた私たちの行動にかかっています。講習では、心肺蘇生法やAEDの基礎を学び、実際の現場でためらうことなく行動できるよう備えることの大切さを確認しました。受講者には3年間有効の「救命技能認定証」が交付され、今後も地域の安心・安全に寄与することが期待されます。

なお、次回講習会は3年後の同時期に開催を予定しています。多くの皆さまの積極的なご参加をお待ちしております。

◇加盟団体紹介◇

ダンス連盟

各号ではスポーツ協会加盟22団体の紹介を行います。今回は3団体の活動状況について紹介します。

瑞穂ダンス連盟は、2015年に活動を開始した、小学生を中心としたチアダンスチームです。当初はチアダンスのみの活動でしたが、2021年からはヒップホップダンスも取り入れ、2025年現在では、会員数150名を超え、地域の子供たちにとって大きな成長の場となっています。ダンスを通じて集中力、協調性、リズム感を養いながら、仲間と共にダンスチームとして活動する楽しさを学ぶことができます。

活動は平日の午後、週5日間で約2～4時間、以下の会場で練習を行っています。

○スカイホール ○長岡コミュニティセンター

○元狭山コミュニティセンター ○ミズカル

○ふれあいセンター

また、町内のさまざまなイベント（こどもフェスティバル、スポーツフェスティバル、産業祭、コミセンまつりなど）に参加しており、年度末にはスカイホール大ホールにて「瑞穂町ダンス連盟合同発表会」を開催しています。ダンスに興味がある方は、是非とも連絡をお願いします。

☎ 070-1430-0207 関（代表）



ヒップホップダンス（四人組）



クリスマスパーティー

ビーチボール連盟

ビーチボールはいつでも、どこでも、だれでも」と、手軽に楽しめるスポーツです。柔らかいボールなので子供や高齢者でも怪我をしないように考案され、十分な運動量があり、若者にとっても満足感のある競技です。ボールは回転により急変化したり、ふわふわと思われぬ動きをするのでいつまでも飽きることなく、笑いの絶えない楽しいスポーツです。

当連盟は今年で20周年を迎えジュニア世代も活発に活動しています。老若男女問わず幅広い年代の活躍で、東京都でも上位の成績を収めています。

競技は1チーム4人制で年代別・男子・女子・男女混合とさまざまなカテゴリーがあります。バトミントンコート（ネット高さ180cm）を使用するため、この体育館でも気軽にプレー可能です。

練習は連盟のチーム別で1小（土）・3小（月・木・金）19時～21時で活動しています。初心者の方大歓迎!! 気楽に見学・体験してみませんか?お待ちしています。連絡は代表・小山へ、所属各チームへ紹介します。

☎ 090-2438-3134 小山（総括）



東京都ビーチボールジュニア優勝

少年野球連盟

瑞穂町少年野球連盟では、野球を通して、体力・技術の向上はもちろん、礼儀（あいさつ・返事）のできる青少年の健全育成をめざしています。

町内には、現在、石畑レッズ、ジャガル、クロオーバーズの3チームがあり、土・日曜日を中心に各グラウンドで活動しています。

低学年には、「野球を好きになること」を第一に、高学年になるにつれて、技術・知識の面も指導をします。子ども達は、連盟主催の大会をはじめ、外部大会での上位進出を目指し、日々練習に励み、たくましく成長してくれています。

また、6年生は「オール瑞穂」として、チームの枠を超えた練習を行い、友達の輪が広がっています。

野球に興味のあるお子さん、保護者の皆さま、男女を問わず、見学・体験入部は大歓迎です。ぜひ、お気軽にお問い合わせいただき、お子さんといっしょに野球の素晴らしさを共有しましょう!

☎ 090-5501-6796 藤野（事務局）



第15回残堀川ふれあいウォーキング



老若男女が歩け歩け



色とりどりの鯉たちと共に上流へ

令和7年5月11日（日）に瑞穂町主催、スポーツ協会協力による「第16回残堀川ふれあいウォーキング」が開催され、約130名の参加者が初夏の風を感じながら交流と健康づくりの時間を楽しみました。

午前9時、町役場駐車場において開会式が行なわれ、スポーツ推進委員協議会の中井委員の指導による準備運動の後、ウォーキングがスタートしました。

当日は良すぎるほどの好天に恵まれて、まさに絶好のウォーキング日和。新緑が日に日に深まる自然に包まれながら参加者はなだらかな山道を進み、石畑公園での小休止を挟みつつ、玉林寺公園、青梅街道を越えて残堀川沿いへと向かいました。ウォーキングのルートでは、川面を舞うたくさんの鯉のぼりが春風を受けて気持ちよさそうに泳いでおり、参加者たちの目を楽しませてくれました。終点の狭山池公園では、開催されていた「残堀川ふれあいイベント」に合流し、町内出店の名物を楽しむ姿も多く見られました。全行程約5.5km、約2時間のウォーキングの最後には、参加賞としてお花が配られ、春の自然とふれあいを満喫した充実の半日となりました。

第45回瑞穂町ふれあい運動会

令和7年6月15日（日）、第45回瑞穂町ふれあい運動会を長岡コミュニティセンターホールを中心に、他2会場がリモート参加する形で、開催しました。

本運動会は「つながり、ささえあい、安心して健康に暮らせるまちみずほ」をモットーに障がいのある方（身体・知的・精神）と健常者が共にスポーツを楽しむ交流イベントです。スポーツ推進委員協議会・手話サークル「もみじ」・更生保護女性会・民生委員・児童委員協議会の皆さんの協力のもと、各施設からは125名が参加しました。

今年は昨年のフロアーホッケーリレーに代わり借り物競争が採用され、「ダイナミックリズム、ボッチャ」を併せ3種目が行なわれました。山崎瑞穂町長、小川町議会議長の挨拶、福島福祉部長の開会の言葉に続き、わくわくあつぷ瑞穂の栗原隆行選手と高部崇選手の選手宣誓、発達支援トレーニング「らんぱす」の佐藤悠月選手の競技開始宣言に続き、手話サークルもみじによる手話体操で午前の部の競技がスタートしました。午後の部では選手宣誓を「手をつなぐ親の会」の向坂弘選手、競技開始宣言を「精神障害者地域活動支援センターひまわり」の小俣沙樹選手が務め、手話体操の後、競技が熱気あふれる中で進行しました。

最後に瑞穂町スポーツ協会牧野会長の講評、青木福祉課長の閉会の言葉で締めくくられました。選手感想では「楽しかった！来年も楽しみです。ぜひまた参加したいです」との笑顔が印象的でした。



音楽に合わせてダイナミックリズム



ボッチャ 狙い定めて

令和7年度瑞穂町スポーツ協会定期総会開催



審議中の会場

令和7年5月23日（金）に瑞穂町スポーツ協会定期総会が、スカイホール・小ホールにて開催しました。

サッカー連盟、佐藤直敏理事を議長に選出し、令和6年度の事業報告や決算報告等が承認されました。続いて、欠員理事の選任、令和7年度の事業計画・活動予算についての審議も行なわれ、いずれも原案通り可決されました。

議事修了後、各表彰が行なわれ、以下の皆様が荣誉に輝きました。

令和7年度瑞穂町スポーツ協会功労賞
故・石井正次 氏

令和7年度瑞穂町スポーツ協会スポーツ賞
島崎茉央 陸上競技クラブ推薦

世界スプリントデュアスロン234位
豆柴チーム 瑞穂町ビーチボール連盟

東京都ビーチボールジュニア 優勝
チームZegor 1 瑞穂町ビーチボール連盟

関東ビーチボール大会 優勝
続いて、来賓として山崎栄 瑞穂町長、小川龍美 瑞穂町議会議長より祝辞をいただきました。最後に、岸野勉理事長による閉会の辞により、令和7年度定期総会は滞りなく終了しました。

令和6年度 賛助会員ご芳名

(順不同)

| | | |
|-----------------|--------------|-----------------------|
| 殿ヶ谷地区 | 坂田耕輝 | タマサービスふくや 黒崎修三 |
| ㈱IHI瑞穂工場 | 高水弘侑 | 小樽光男 |
| 榎本土建㈱ | 中川順大 | 小山典男 |
| 佐藤産業㈱ | 古川多加 | 下田喜一 |
| ㈱野崎生花店 | 古川久子 | 寺崎和夫 |
| カートータルショップリップス㈱ | 牧野壽義 | 徳永道子 |
| ㈱信和工業社 | 渡辺保 | 西久保記三代 |
| 高橋商事 | 石畑診療所 | 西村電機商会 西村和宏 |
| 介護老人保健施設菜の花 | | 根岸武治 |
| 金龍節道場 | 箱根ヶ崎地区 | 福島政夫 |
| やきゅうま柴田博之 | ㈱天野商事 | 堀のり子 |
| 池和田政一 | 榎本工業㈱ | 山田弘明 |
| 石川智 | ㈱ミズホライン | 吉野一夫 |
| 石塚照寿 | 青梅信用金庫瑞穂支店 | 渡邊政則 |
| 井上育雄 | 西武信用金庫瑞穂支店 | |
| 榎本喜一 | 多摩信用金庫瑞穂支店 | |
| 尾作武夫 | 西多摩農業協同組合 | 長岡地区 |
| 尾作辰男 | ㈱井上電気工事 | ㈱富山 |
| 尾鼻五郎 | ㈱イノマタ燃料 | トヨタS&D西東京㈱一 物流セメント |
| 鳥海勝男 | ㈱ジョイタイムはらしま | ㈱ヒラサワ |
| 鳥海孝 | ㈱山崎清掃 | 天沼製作所 |
| 守重政孝 | 圓福寺 | 梅田守 |
| | 小泉接骨院 | 清水牧場 ウエストランドファーム |
| | こやまクリーニング | 川鍋悦子 |
| | たかはしや | 岸野勉 |
| 石畑地区 | 東京瑞穂ライオンズクラブ | 笹井鎮彦 |
| 古川燃料㈱ | 美容室トムソーヤ | 中垣吉男 |
| 瑞穂町商工会 | 如意輪幼稚園 | 長澤秀昭 |
| さしだ家 | パレット | |
| 鈴木建具店 鈴木昭弘 | ヘアーサロンムラヤマ | |
| 高水酒店 | ミズホスポーツ | |
| ときわ会 | 吉岡金物店 | |
| 鳥海自動車工業 | 吉野自動車 | |
| 瑞穂町社会福祉協議会 | 池田幸子 | |
| ロンズカフェ | 小川峰義 | |
| 相川聡子 | 川井幸一 | |
| 木下邦彦 | 栗原孝二 | |

| 元 狭 山 地 区 | 町 関 係 者 | 工 藤 洋 介 |
|----------------------------|-----------|---------|
| 奥 多 摩 工 業 俣 | 栗 原 裕 之 | 鳥 海 仁 |
| 俣 ナ カ ム ラ | 大 井 克 己 | 長 門 主 郎 |
| 南 イ ト ー プ レ ス | 小 作 正 人 | 生 田 目 勝 |
| 関 根 建 設 | 古 川 実 | 渡 邊 晋 也 |
| ファミリーマート瑞穂駒形店 南 田 中 酒 店 | 宮 坂 勝 利 | 岡 田 弘 喜 |
| 岩 田 討 子 | 平 野 善 之 | 池 田 朋 代 |
| 梶 川 一 三 雄 | 福 島 由 子 | 大 澤 達 哉 |
| 神 山 修 | 横 沢 真 | 小 林 洋 之 |
| 齊 藤 昭 枝 | 日 黒 克 己 | 田 中 曉 |
| 関 洋 一 | 吉 野 久 | 橋 本 正 志 |
| 豆 田 登 久 志 | 町 田 陽 生 | 友 野 裕 之 |
| 森 田 哲 雄 | 水 村 探 太 郎 | 石 塚 幸 雄 |
| | 奥 泉 宏 | 田 島 等 |
| む さ し 野 地 区 | 早 津 貴 行 | 森 田 貴 也 |
| 居 酒 屋 お じ ゃ れ | 山 内 一 寿 | |
| 寿 し 益 | 石 川 修 | |
| 石 山 正 志 | 峯 岸 清 | |
| 猪 野 賢 | 吉 岡 大 輔 | |
| 小 松 揚 明 | 長 谷 部 康 行 | |
| 小 松 達 夫 | 森 田 富 士 夫 | |
| 小 山 時 夫 | 田 野 太 郁 哉 | |
| 谷 山 聖 哉 | 青 木 広 幸 | |
| 望 月 隆 政 | 島 崎 友 介 | |
| 渡 辺 卓 | 並 木 照 子 | |

編集後記

令和6年度も貴重な賛助会費を賜り、心より御礼申し上げます。

さて、会長挨拶にもあるように、本年4月1日をもって、「体育協会」は「スポーツ協会」と名称を改めました。旧名称にある「体育」は、教練（教育的な身体運動）を連想させるやや堅い印象がありました。ゆえに、スポーツの多様化や国際化が進む今日、「スポーツ」競技・余暇活動」としてより広く、現代的なイメージを目指す意図からの名称変更です。

強い心と身体を育むとともに、日常の楽しみや生きがいを生み出すスポーツを誰もが気軽に楽しめる瑞穂町を目指し、スポーツ協会として、一層尽力してまいります。

（広報委員長 岸野 勉）

本協会の運営経費は、町からの補助金・委託金、加盟団体会費、独自の事業収入、そして賛助会費によって賄われております。特に賛助会費につきましては、地元企業・事業所ならびに瑞穂町をはじめとする地域の多くの皆さまよりご協力を頂いております。

近年はコロナウィルス感染症の影響により、振込によるお願いを中心とさせて頂いておりますが、大変多くの方々から温かいご支援を賜り、心より感謝申し上げます。

今後とも一人でも多くの皆様に本協会の賛助会員としてご加入頂けますようお願い申し上げます。

○賛助会費（年間）
一口一、〇〇〇円（※二口以上のご協力をお願いしております）